

千郷



発行:千郷自治振興事務所

令和3年12月16日

第34号

地域協議会だより

【お問い合わせ】

新城市字東入船115番地

新城市役所 3階 自治振興課内 (担当:宮本博之)

電話 0536-23-7697 FAX 0536-23-2002

メール shinsihiro-jichi@city.shinshiro.lg.jp



新城市の市民自治
シンボルマーク



地域活動
応援ブログ



千郷地域自治区
ホームページ

▼令和4年度千郷地域自治区予算事業計画を市長に「建議」しました！

千郷地域協議会では、地域計画に沿った地域課題解決のための事業検討を行い、令和4年度の千郷地域自治区予算事業計画を策定いたしました。

策定された計画については、令和3年10月20日(水)に市役所において、本年度千郷地域協議会会長である「影目悦雄」氏により、直接市長へ手渡しが行われました。

(※手渡しの様子は下記の写真をご覧ください。)

令和4年度の計画は、「地域のまちづくりに関すること」、「地域景観や美化に関すること」、「地域防災や防犯」、「交通安全などの地域の安全・安心に関すること」、「地域の子どもの健全な育成・見守りや教育環境」、また「地域の歴史遺産整備に関すること」などの地域課題を抽出し、千郷地域協議会でまとめた改善や課題解決策に対し、市役所内で事業化に向けた調整・検討を行い、全12事業を令和4年度は事業実施するという計画を策定いたしました。

(※策定されました計画について、詳しくは裏面をご覧ください。)

このことにより、令和4年度予算案が新城市議会で議決されれば、来年度事業として実施されることとなりますので、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします！！

建議書の内容を読み上げ、市長に直接手渡し！



令和3年10月20日(水) 市役所4階会議室にて

千郷地域自治区予算事業に関する建議書	
<p>千郷地域協議会は、新城市地域自治区予算事業計画策定要綱に基づき、令和4年度実施に向けた地域自治区予算事業について検討を重ねてまいりました。</p> <p>その結果、地域計画に沿って4つの主要課題が浮き上がりまいりました。</p> <p>1 つめは地域の暮らしに関する取組みです。地域住民の足の確保として公共交通の利便性の向上や新たな交通手段の仕組みを特に高齢者には必要とされているほか、近年の異常気象による降雨などの影響によって、山崩れ等による生活圏への甚大な被害発生が懸念されており、対策が必要とされています。</p> <p>2 つめは地域の安全・安心に関する取組みです。大規模な災害時への備えや安心し暮らすことができるようにするため防災・防犯の意識喚起と、そうした地域活動における人材育成や組織づくり、また有事の際における現実的な体制整備や仕組みづくりが必要とされています。</p> <p>3 つめは地域の伝統文化等継承・活性化を図るための取組みです。地域住民が地域の歴史や伝統文化に誇りを持つ取組を推進し、後世への継承と併せてこうした取組により地域の活性化を図ることが必要とされています。</p> <p>4 つめは地域の活性化を図るための取組みです。地域の拠点整備を進め、地域や学校、さらには各種団体が連携し共育の推進や子育ての充実に努め、これをもって地域の活性化に繋げることが必要とされています。そこで、これら4点の課題解決を中心に、地域の将来を見据えた事業計画を決定いたしました。</p> <p>つきましては、令和4年度千郷地域自治区予算で行う千郷地域自治区予算事業計画について、地方自治法第202条の7第1項第2号に基づき、以下のとおり建議します。</p>	<p>② まちづくりロード形成事業 6,4千円 地域を歩き、人通りが多い公共空間や主要道路に照明灯を設置し、地域住民の安全・安心及び防犯意識の醸成を図る。</p> <p>③ 自主防災組織防災活動補助事業 1,636千円 本地域における市の指定避難所及び一時避難場所の防災資機材等の計画的な設置を進め有事に備え対応行動の充実に地域住民の安心・安全を図る。</p> <p>④ 千郷地域防災フェスタ開催事業 2,0千円 地域全域を対象とした地域全体での防災訓練や防災に関するイベントを企画・開催し地域の方の防災意識の向上と防災に関する地域活動の充実・強化を図る。</p> <p>⑤ 地域景観向上事業 2,65千円 環境美化活動として地域の各所、特に小中学校の通学路を中心にプランターを設置し水や土の生育管理と同時に子どもたちの登下校時における安全確保の強化を図る。</p> <p>3 地域の伝統文化等継承・活性化するための事業 6,50千円</p> <p>① 歴史遺産の整備事業 6,60千円 千郷地域の重要歴史遺産等の調査・研究を実施し、簡易な案内看板や説明看板を製作・設置するほか、春日地区に関する簡易なガイドマップ製作を進め機動的なPR促進を実施し地域の活性化を図り、あわせて他事業等への発展も目指す。</p> <p>4 地域の活性化を図るための事業 2,727千円</p> <p>(1) 共育推進事業 2,48千円 新城市の教育理念である「共育」に基づき、地域に共育コーディネーターを配置し地域の得意分野を持つ住民の方を人材として協力者を求め、地域の拠点などで子どものみならず、地域住民を対象とした多様な講座や教室を開催し交流促進にも繋げることで地域の活性化を目指す。</p> <p>(2) 地域と子どものふれあい事業 4,29千円 地域の大人と地域の子どもの顔が見える関係づくりを目的として、地域住民が主体となる子どもとふれあふ活動の支援及び推進を行う。</p> <p>(3) 地域議会施設整備費補助金上乗せ補助事業 1,740千円 既存の新城市地域議会施設整備費補助金に地域自治区予算の範囲内において上乗せ補助を実施することにより、行政区の意識的な負担軽減を図り、地域住民の様々な地域拠点活動の活性化と交流促進による地域の活性化を目指す。</p> <p>(4) 社会教育施設整備費補助事業 1,0千円 千郷地域住民による利用施設が乏しく、地域拠点として重要な役割を担っている西部公民館について、地域住民が安心して施設利用ができるよう、飛沫感染防止パネルを設置し新型コロナウイルス感染症の感染防止強化を図る。</p>
<p>● 令和4年度千郷地域自治区予算 予総額 12,958千円</p> <p>● 事業計画</p> <p>1 地域の暮らしを守るための事業 5,615千円</p> <p>(1) 地域の足の確保検討事業 4千円 交通手段として新たな仕組みの検討や、Sパス(西部線)の現状ニーズにあった運行ルートの見直し等を行い、地域住民が少しでも移動手段に困ることがなくなるよう地域の足として歩行者利用の体制整備を都立事業場に向けた検討・準備を進める。</p> <p>(2) 林道網補修施設管理事業 5,615千円 多様な目的で利用される重要な役割を担っている林道網の良好な施設管理と地域住民による維持管理の負担軽減、更には地域住民の安心安全を図るため、法面の崩落の危険性があり緊急度の高い箇所には関係団体と連携して補修工事を行う。</p> <p>2 地域の安全安心を促すための事業 3,966千円</p> <p>(1) AED普及推進事業及びAED設置管理事業 1,801千円 地域の拠点施設など24時間利用可能な場所へのAED設置により、地域住民の安全と安心の向上を図る。</p>	<p>新城市長 穂 野 亮 次 様</p> <p>千郷地域協議会 会長 影目悦雄</p> <p>令和3年10月20日</p>

「千郷地域自治区予算事業に関する建議書」

令和4年度 千郷地域自治区予算事業計画 (12,958千円)

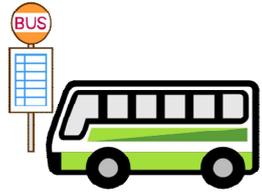
《事業計画の内容》

① 地域の暮らしを守るための事業

5,615千円

地域の足の確保検討事業

47千円



●交通手段として「新たな仕組み」の検討や、Sバス（西部線）の現状ニーズにあった運行ルートの見直し等を行い、地域住民が少しでも移動手段に困ることが無くなるよう地域の足として有効な利活用の体制整備を整え、事業化に向けた検討会議等を開催します。

★地域の足の確保検討委員会を定期的に開催し早期事業化を目指す。

林道雁峰線施設管理事業

5,568千円



●本市として森林施業に必要な道としてのみではなく、多様な目的で利用され重要な役割を担っている林道雁峰線の、良好な施設管理と地域住民による維持管理の負担軽減、更には地域住民の安心安全を図るため、法面の崩落の危険性があり緊急度の高い箇所を選定し、法面の崩落によって側溝が埋まってしまわないよう、計画的に「側溝保護工」を設置します。

★R4は必要箇所を選定し優先度の高い場所から、約500m程度実施。

② 地域の安全安心を促すための事業

3,966千円

AED設置管理普及推進事業

1,801千円



●公民館や集会施設、また千郷地域内のコンビニエンスストア等へ自動体外式除細動器（AED）を整備し地域住民の安心・安全を図ります。また、あわせて千郷地区防災連絡会や関係機関、関係団体と協力し、地域の方へAEDの適正な取扱い講習を実施します。

★AED設置のためのリース費用（16行政区、5店舗）、AED講習会の開催。

まちづくりロード形成事業

64千円



●平成27年度に地域を跨ぎ、人通りが多い公共空間や主要道路に設置された照明灯の適正な維持管理を次年度も継続的に実施し、地域計画にあるように安心して暮らせるまちを目指し地域住民の安全・安心及び防犯意識の高揚を図ります。

★国道151号線（杉山北交差点～川田跨線橋付近間）計10箇所。

千郷地区防災施設備品等整備事業

1,636千円



●千郷地域における市の指定避難所の防災資機材等の計画的な設置及び、各行政区における自主防災会への防災備品整備を進め有事に備えます。

★千郷地区防災連絡会により策定された防災資機材等整備実施計画に基づき、主に市指定避難所での使用を想定した各種備品整備を実施。

※投光器、コードリール、折りたたみ式リカ、毛布など

千郷地域防災フェスタ等開催事業

200千円



●避難所での千郷地域全域を対象とした防災訓練又は防災イベントを企画・開催し、地域の方の防災意識向上と防災に関する地域活動の充実・強化を図ります。

★千郷地域独自の防災関連イベント等の企画・開催。

「ちさと防災フェスタ2022」の開催／「ちさと防災座談会」の開催

地域景観向上事業

265 千円



●環境美化活動として地域内の各所にプランターを置き、花などの生育管理と同時に、子どもたちの登下校時の見守りにつなげるため「通学路花街道（仮称）」づくりを進め、子どもたちの登下校時の安全確保の強化を図ります。

★本事業の趣旨に賛同いただき、ご協力していただける地域の方々により、令和4年度は実施計画書に基づき前年度より継続設置も含め95個のプランター設置を予定。

③ 地域の伝統文化等継承・活性化するための事業

650 千円

歴史遺産の整備事業

650 千円



●千郷地域の重要歴史遺産等の調査・研究を実施し、簡易な案内看板や説明看板を計画的に設置するほか、簡易なガイドマップ製作を進め、地域の歴史的財産として良好に保存や整備を進めるとともに、市内外の方へのPR促進を図り、あわせて地域活性化に向けた他事業等への発展も同時に目指す。

★千郷地域の歴史遺産への簡易な説明看板の設置と野田城跡のガイドマップ製作を実施。

④ 地域の活性化を図るための事業

2,727 千円

共育推進事業

248 千円



【共育とは】



「共に過ごし」、「共に学び」、「共に育つ」の考えから、子ども達のみならず、地域住民が地域活動などを通して、顔と名前のわかるネットワークを広げ、地域の安全を守り活力のある「まちづくり」を進めるための「合い言葉」です！

●新都市の教育理念である「共育」に基づき、千郷地域に共育コーディネーターを配置し、千郷地域在住の得意分野を持っている住民の方を人材として掘り起こしを行い、「共育ボランティア」として協力を求め、公民館や集会所などで、地域の子供達のみならず、地域住民を対象とした簡単な「講座」や「教室」を開催し交流促進にも繋げることとする。

★事業実施主体である「千郷地域子育て連絡協議会」に対する補助金として予算措置。

地域と子どものふれあい事業

429 千円



●子ども達の自主性や社会性などを育成し、地域と子どもの顔が見える関係づくり構築を目的とした企画・事業実施を行います。また、令和4年度は引き続き試行的な取組みとして地域拠点等における施設開放を実施し、子どもはもちろん地域住民が何時訪れても安心して気兼ねなく集える居場所づくりを進めます。

★千郷地域内におけるプレーパークの企画開催／地域拠点施設（公民館等）開放の実施。

地域集会施設整備費補助金上乗せ補助事業

1,740 千円



●各行政区の拠点施設の老朽化に伴い、維持管理の負担や公民館活動にも支障をきたしており、更新や修繕等に苦慮していることが課題となっている。このため既存の新都市地域集会施設整備費補助金に、地域自治区予算枠の範囲内において「上乗せ補助」を実施することによって行政区の金銭的な負担軽減を図り、地域住民の様々な活動、また交流の場としての拠点整備推進を図ります。★R4は石田、大野田、中市場、稲木公民館へ上乗せ補助。

社会教育施設備品整備設置事業

310 千円



●西部公民館では、様々な団体による利用や地域行事、学校や行政による会議、また催しなど利用頻度が多く、千郷地域の一番の拠点として地域住民の認識も高い。また、市の指定避難所にもなっていることから、多くの地域住民が集まることが想定される。このため地域住民が安心して施設利用できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止強化を図ります。

★飛沫感染防止パネル設置及び整備 [120cm幅 8枚、90cm幅 20枚、50cm幅 20枚]

▼令和4年度千郷地域活動交付金の『事前相談』を受け付けています！

来年度、千郷地域活動交付金を活用し、まちづくりに関する活動を予定している、または活動を実施しようか迷われている団体の皆さんは是非この機会に市役所自治振興課（千郷自治振興事務所）までご相談ください！！

（注意：令和4年度予算案が新城市議会で決議されない場合は募集中止となります。）

千郷を もっと いい地域にしたい！

「地域の課題解決」や「地域の活性化」のために、市民が主体的に取り組む事業に対する応援資金で

ある「地域活動交付金」を活用して、この千郷地域自治区をより良い地域にするための活動に

チャレンジしてみませんか？



画：千郷の住民【周子】

「地域活動交付金」事前相談受付中！

交付金の補助率……交付対象経費に対して100%以内
1事業の交付限度額……50万円

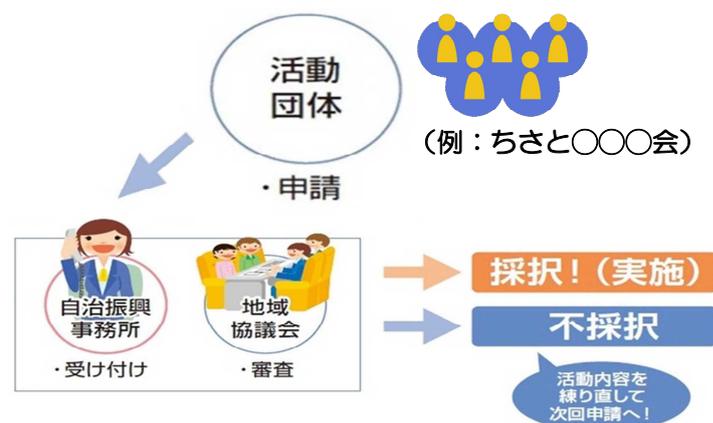
詳しくは中身をご覧ください！

▼地域活動交付金とは？

地域活動交付金は「地域課題解決」や「地域の活性化」のために、市民が主体的に取り組む事業に対し応援資金で、新城市において平成25年度から施行された「地域自治区制度」で用意された資金的な仕組みのひとつです！！

地域活動交付金の流れ

- 事前相談（随時）**
千郷自治振興事務所が、交付金に関する様々なご相談をお受けします。
※この期間は次年度の募集に向けた具体的な助言を行うことが可能になります。
※例年3月には交付金採択団体による成果報告を開催していますので、そちらも参考にしてください。（開催方法・日時などの詳細はお問い合わせください！）
- 募集期間（4月1日（金）～5月31日（火））※予定**
申請書類一式は開庁時間に千郷自治振興事務所へ提出してください。
※受付の最終日時は、5月31日（火）の午後5時15分となる予定です。
※申請書類には、見積書などの添付書類を用意していただく場合がありますので、早めにご相談ください。
- 審査準備（R4年6月初旬）※予定**
【千郷自治振興事務所】
申請書類に不備などが無いか確認し、審査に向けた準備を行います。
【千郷地域協議会】
申請内容を十分に理解した上で審査会へ臨めるよう、申請内容の確認や勉強会などを行います。
- 公開審査（R4年6月下旬予定）※予定**
【申請団体】
事業目的や事業のスケジュール、事業に必要な経費などについてプレゼンテーション形式で説明していただきます。（パワーポイント使用不可）
※地域協議会の判断によりプレゼンテーションを省略する場合があります。
【千郷地域協議会】
千郷地域協議会の委員が審査員となり、申請団体に対して事業内容などの質問をしたり採点をしたりします。
※千郷地域協議会での審査結果を基に、新城市長が交付金の交付決定をします。
採択された団体は、交付決定日から翌年3月31日までの間で事業を実施します。



▼千郷地域自治区のホームページをご覧ください！！

新城市役所のホームページに千郷地域自治区のページを作成してあります。ページ内には地域協議会の情報や活動交付金等の情報も掲載しておりますので、是非ご覧ください！

<http://www.city.shinshiro.lg.jp>

千郷地域自治区

検索

